

日本エネルギー環境教育学会 第14回全国大会
「自然との共生を目指すエネルギー環境教育」

- 日程： 2019年8月5日（月）～7（水）
5日（月）：研究発表、総会、シンポジウム、情報交流会、展示
6日（火）：研究発表、ワークショップ、展示、エクスカージョン①
7日（水）：エクスカージョン②、③
- 会場： 高知工科大学 永国寺キャンパス（〒780-8515 高知市永国寺町2番22号）
- 特別講演 「深海底資源にめぐまれた日本—メタンハイドレートの資源探索—」
徳山 英一 氏（高知大学海洋コア総合研究センター長）
- シンポジウム 「自然との共生を目指すエネルギー環境教育」
基調講演 「枯れない資源、木質バイオマス—地域資源を地域に活かす—」
永野 正展 氏（高知工科大学 地域連携機構）
- パネル討論会 菊池 豊 氏（高知工科大学 地域連携機構）、
中澤 純治 氏（高知大学 地域協働学部）、
ダニエル・ウォルター 氏（AMARANTH ASSOCIATES LLC）、
時久 恵子 氏（高知県香美市教育長）、
澁澤 文隆 氏（日本エネルギー環境教育学会会長）
- コーディネーター 岡谷 英明 氏（高知大学教育学部長）
- 情報交流会 食堂（一般4,000円、学生2,000円）
- エクスカージョン ① 高知大学海洋コア総合研究センター（1,000円）
② 木質バイオマス発電所・四万十川（3,000円）
③ 高知みらい科学館と歴史探訪（無料）
- 大会参加費： 一般・会員 5,000円（4,000円） 一般非会員 6,000円（5,000円）
（事前送金） 学生・会員 1,000円（無料） 学生非会員 3,000円（2,000円）
高知県の学校教員（学会員を含む）3,000円
- 主催 日本エネルギー環境教育学会（第14回全国大会実行委員会）
共催 高知工科大学、高知みらい科学館
- 後援 文部科学省、経済産業省、環境省、日本エネルギー学会、環境科学会、
日本原子力学会、電気学会、電気事業連合会、
高知県教育委員会、高知県市町村教育委員会連合会、
高知県、高知県地球温暖化防止県民会議、環境の杜こうち
- 大会事務局（現地実行委員会）
高知工科大学 システム工学群 電子・光システム工学教室 八田 章光
〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
phone: 0887-57-2113、e-mail: energy@kochi-tech.ac.jp
- 学会事務局
日本エネルギー環境教育学会事務局 堤 圭司
〒102-0084 東京都千代田区二番町1-2-612
新・エネルギー環境教育情報センター内
phone: 03-6268-9103 Fax: 03-6268-9107 E-mail: jaeed@jaeed.jp

参加者へのお願い

- 1) 下記、地震発生時の初動対応について必ずご確認ください。
- 2) 会場では、名札（参加証）を身に付けていてください。
- 3) エアコンの温度はおよそ 26℃を目安に設定します。クールビズなど軽装での参加をお願いします。スタッフ、アルバイトも軽装で参加しますのでご了承ください。
- 4) 展示室・休憩室に茶菓を用意しています。通常の講義では、教室での飲食を禁止していますが、学会中は特例としています。部屋を汚さないようご配慮ください。
- 5) 喫煙可能な場所は、食堂（体育館）北側駐輪場の一角（灰皿を設置）のみです。

高知県公立大学法人永国寺キャンパス 震災対応マニュアル（教職員向け）より抜粋

地震発生時の初動対応

- 自分の身を守る！
揺れが収まるまで机の下等に避難し、机の脚を持って机を押さえる。
カバン、着衣等で頭を保護し、落下物のない場所へ退避する。
窓ガラス等危険物から離れる。
- 素早く火元の始末！
ガスの元栓、実験器具等を処置する。
- 避難出口の確保！
部屋のドアを開ける

地震発生の直後

- 1 火災が発生したら
大きな声で周囲に知らせ、非常ボタンを押す。
可能であれば、落ち着いて初期消火を行う。
- 2 周囲にいる人の安全確認
倒れた書庫等の下敷きになった人がいないかを確認する。
けが人をできる範囲で救助する。
- 3 出入口の確保
避難者受入のためにドアを開ける。エレベーターは使わない

地震発生後数分

- 1 隣接する部屋で助け合う！
他の部屋等の状況を確認し、けが人がいないか確認する。
- 2 余震に注意し、避難！
津波の可能性がある場合は、避難場所に避難する。

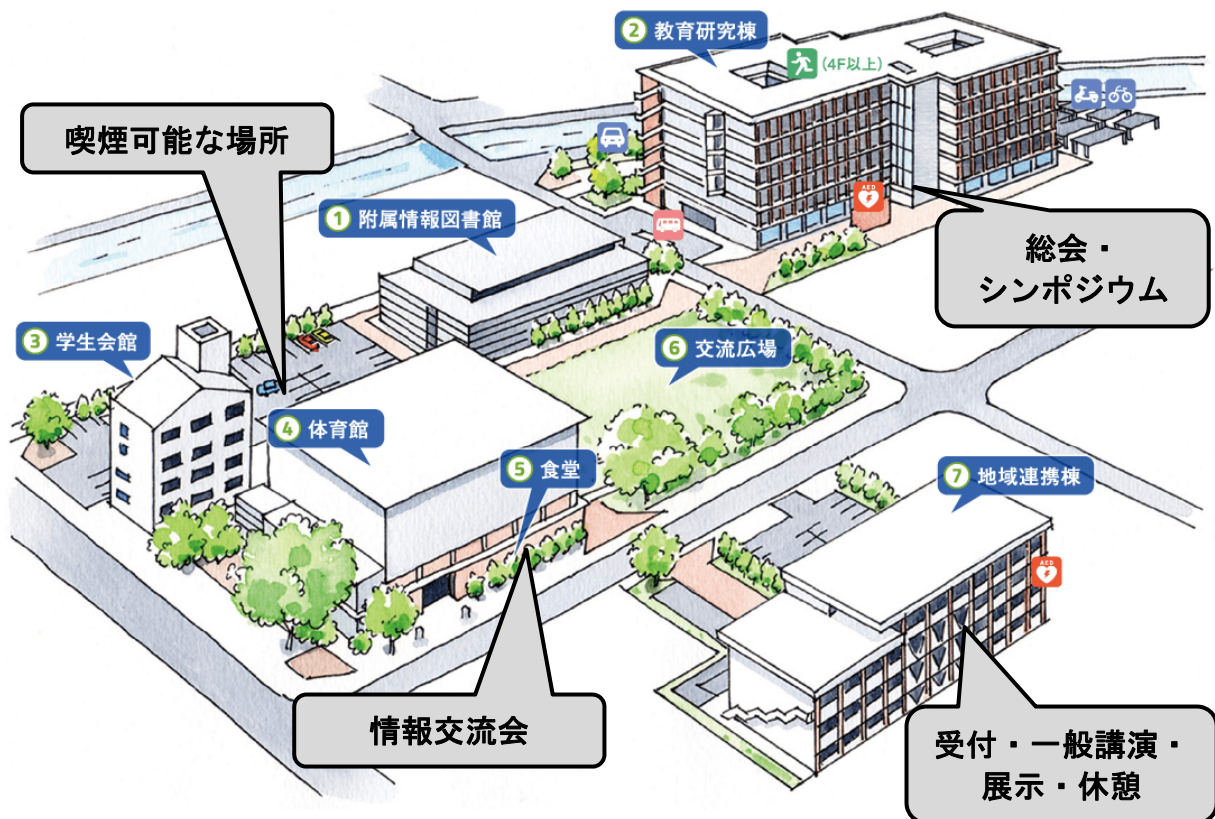
地震時避難場所・・・教育研究棟 4 階以上（4 階：一般、5 階：県立大学、6 階：工科大学）

火災時避難場所・・・地域交流広場（風向き等により、各駐車場等へ変更の場合あり）

高知工科大学永国寺キャンパス（高知県立大学と共用）

会場案内

- 大会受付： ⑦地域連携棟 2F エレベーターホール
※8/5（月）12:00～17:30 は教育研究棟 1F A105 講義室前
- 一般講演・展示・休憩： ⑦地域連携棟 2F
A会場（B201）、B会場（B203）、C会場（B204）、
D会場（B205）、E会場（B206）、展示・休憩（B207-208）
※総会・シンポジウムの間、地域連携棟の会場は閉鎖します
- 総会・シンポジウム： ②教育研究棟 1F S会場（A105）
- 情報交流会： ⑤食堂
- 理事会： ②教育研究棟 3F A327 会議室
- 委員会： ⑦地域連携棟 各講演会場
実践委員会 A会場、編集委員会 D会場、企画・調査委員会 E会場



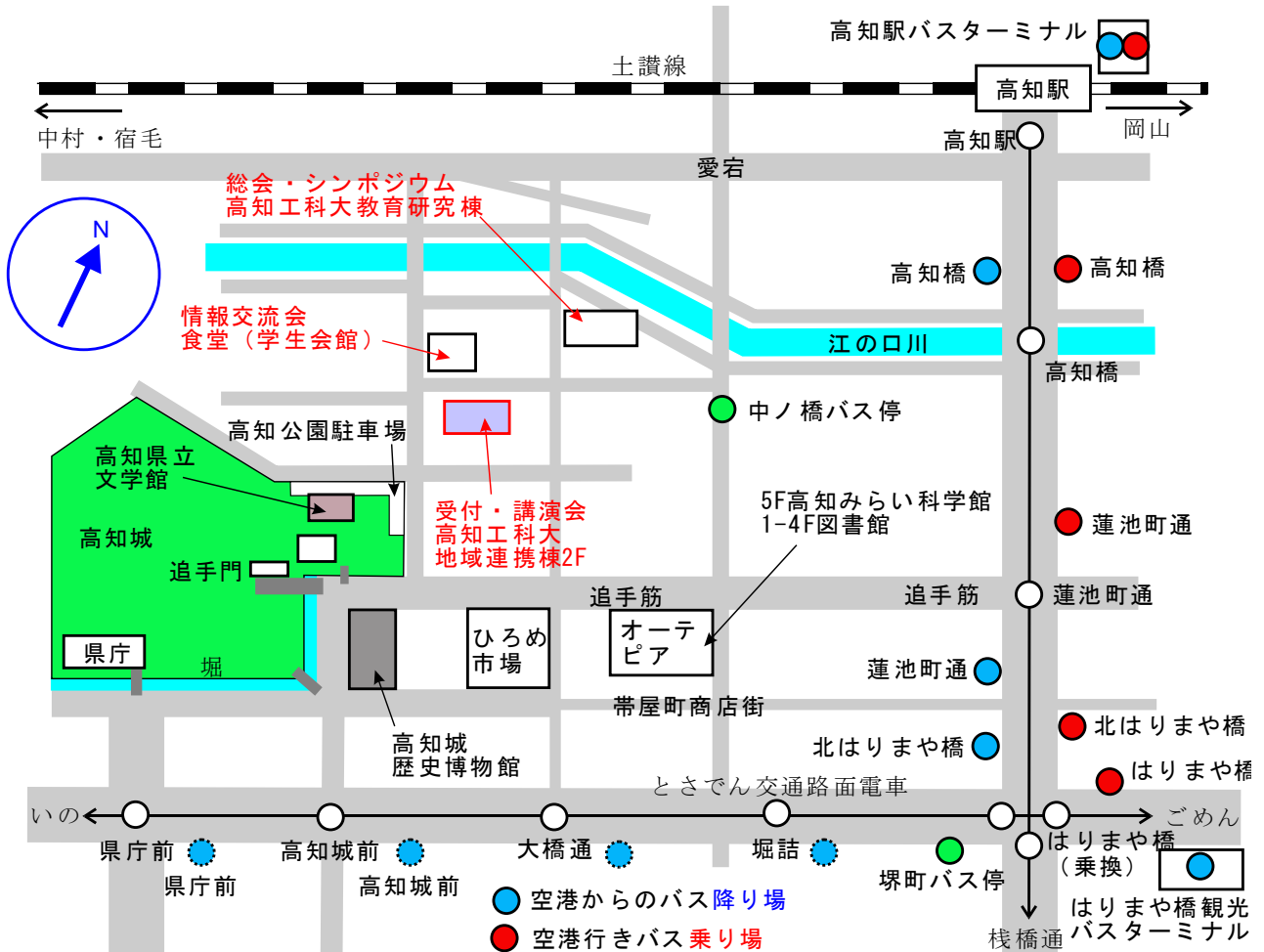
🚏 シャトルバス乗降場 🚗 来客用駐車場 🛵 バイク置き場 🚲 自転車置き場 🚑 AED設置 🚒 避難場所

※シャトルバス乗り場は、キャンパス間移動用で、大会のシャトルバスはありません。
※来客用駐車場は、大会参加者には開放していません。自転車置き場、バイク置き場は利用可能です。

※南海トラフ地震の津波で浸水が予想される地域です。津波の可能性がある場合は、教育研究棟の4階（来客、近隣住民）に避難します。ただし、火災等が発生した場合は、状況（発生場所・火災の程度・津波・浸水の有無等）に応じて避難場所を変更します。

高知工科大学永国寺キャンパス（高知県立大学と共用） アクセス案内

※下図はデフォルメされています。地図ソフトなどを参照してお越しください。



- 最寄りのバス停「中ノ橋」より約 200m 西（バス運行本数は毎時 3～4 本程度）
- はりまや橋交差点～徒歩 13 分（1.2km）
 又は堺町バス停～路線バス（D1～D7 号系統）～中ノ橋、5 分（毎時 3～4 本、200 円）
 又は路面電車で大橋通まで 3 分（約 10 分間隔、200 円）＋徒歩 7 分
- とさでん交通路面電車、大橋通電停～
 徒歩 7 分（600m）：大橋通商店街（アーケード）を通りひろめ市場の横を北上
- JR 高知駅（高知駅バスターミナル）～
 徒歩約 16 分（1.3km）：駅前の大通り（大津バイパス）を西進、愛宕交差点から南進
 ※路面電車が高知駅～大橋通は基本的に乗り換え必要、15 分程度かかる
- 高知空港→（空港連絡バス、約 25 分 720 円）→蓮池町通または高知橋下車

とさでん交通時刻表 <http://www.tosaden.co.jp/bus/airport.php>

高知駅前観光時刻表 http://kochiekimaekanko.jp/wp-content/uploads/kochist_next-10.pdf

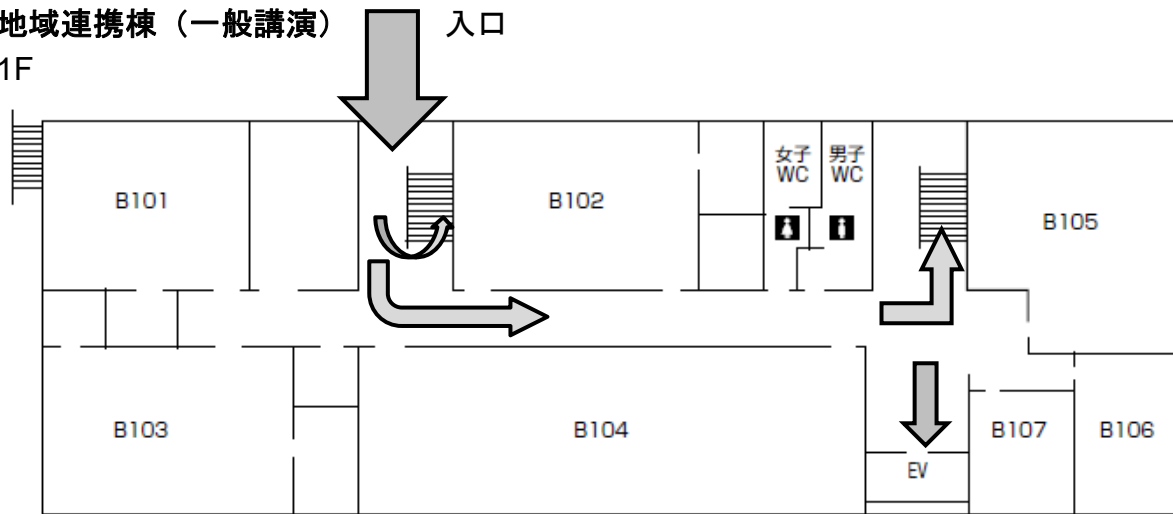
※空港バスは基本的にははりまや橋で曲がって高知駅方面行き、県庁方面はほとんどない

●高知県の JR、路面電車、バス（空港連絡バス、市内バス）は、いずれも Suica、ピタパ、など大手交通系 IC カードは使用できません。必ず小銭を用意してください。電車とバスは高知ローカルの交通系 IC カード「ですか」のみが使用可能

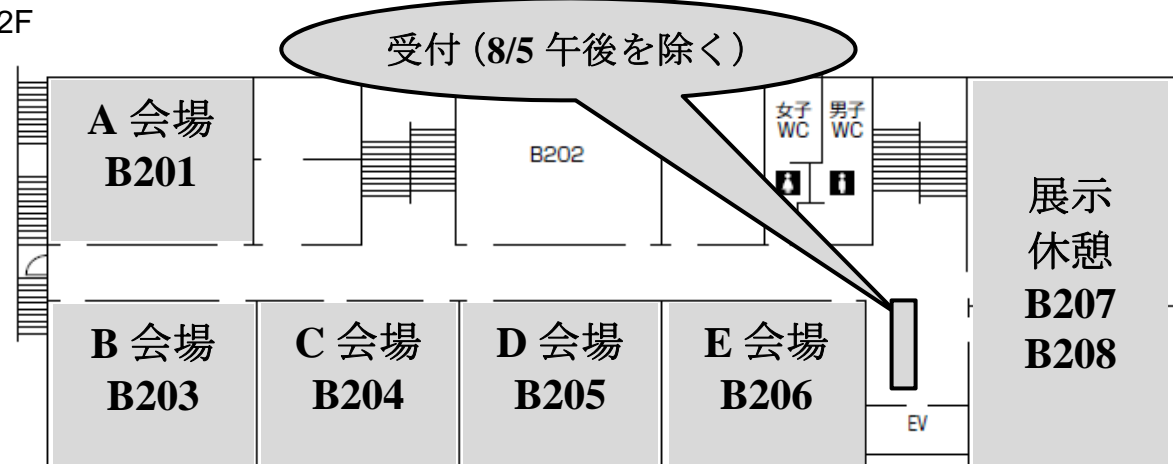
講演会場案内

地域連携棟（一般講演）

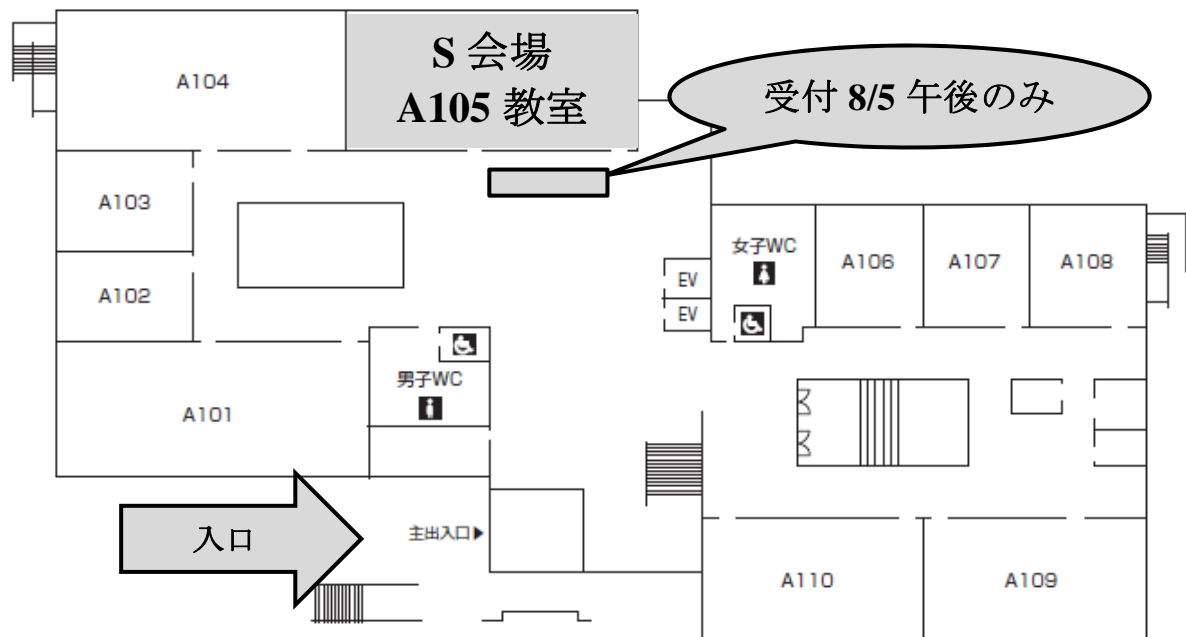
1F



2F



教育研究棟（総会・シンポジウム）1F



口頭発表要領

各会場には、パソコン、レーザーポインターを用意します。

各会場（教室）備え付けのプロジェクターでスライドを投影して発表して下さい。

備え付けプロジェクターはVGA入力の4:3画面です。スライド（パワーポイント）のサイズ指定を4:3でデザインすることを推奨します。

A. 会場に用意されているパソコンを利用する場合

1) 使用ソフト：パワーポイント

PowerPoint2013(Windows7Pro)、または PowerPoint2016(Windows10Pro)

都合により変更となる可能性があります

2) 利用媒体：USB メモリ

3) パソコンへのコピー：デスクトップにコピーして下さい。

講演番号と講演者名を含むわかりやすい名前を付けてください

4) 動作確認：

セッション前の休憩時間中にコピーして動作確認を行ってください。

5) ファイルの消去：

学会終了時にすべて消去します。

B. 持参したパソコンを使用する場合

1) 動画再生を行う場合は、パソコンの持参を推奨します。

備え付けプロジェクターはVGA入力です。HDMIは接続できません。

HDMIのみのパソコンを使用する場合はVGA変換器を各自ご用意ください。

2) 動作確認：

セッション前の休憩時間中に接続変更して動作確認を行ってください。

発表時間は、講演 15 分＋質疑応答 5 分（交代時間を含む、時間厳守）です。

質疑応答中、次の発表者は前に移動し、発表準備をお願いします。

座長へのお願い

プログラムの時間を厳守し、質疑応答を含め 20 分以内でお願いします。

20 分以上経過した場合は、発表途中でも打ち切って下さい。

WiFi の利用

大会期間中、講演会場で WiFi が利用可能です。

SSID: jaeee14

パスワード: kochi2019

協賛・広告・展示

協賛

電気事業連合会
石油連盟
一般社団法人日本ガス協会
一般社団法人石炭エネルギーセンター
(公財) 高知県観光コンベンション協会

広告

一般社団法人日本電気協会 (電気新聞)
株式会社新興出版社 啓林館
美浜町エネルギー環境教育体育館きいばす
東京書籍株式会社
ケニス株式会社
株式会社スカイ電子
四国電力株式会社
原子力発電環境整備機構 NUMO
一般社団法人日本ガス協会
石油連盟

展示

(展示・休憩室 B207, B208 教室)

- ① 一般社団法人石炭エネルギーセンター
- ② 原子力発電環境整備機構 NUMO
- ③ 株式会社新興出版社啓林館
- ④ 美浜町エネルギー環境教育体育館きいばす
- ⑤ 東京書籍株式会社
- ⑥ ケニス株式会社
- ⑦ 株式会社スカイ電子
- ⑧ 株式会社島津理科
- ⑨ NPO 法人放射線教育フォーラム

展示会場レイアウト (予定)

